

研究機関名：東北大学

受付番号： 2013-1-8
研究課題名 形質細胞白血病に対する多施設共同後方視的調査研究
研究期間 西暦 2013年 4月（倫理委員会承認後）～2015年 3月
対象材料 <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 ■その他（血液・尿・骨髄検査結果およびカルテ記載事項） 上記材料の採取期間 西暦 2007年 1月～ 2013年3月
意義、目的 原発性形質細胞白血病は急速に進行し治癒困難な疾患である。加えて稀少疾患であるため、国内外を含めまとまった臨床研究の報告が少ない現状である。治療方法の改善のため、多施設における原発性形質細胞白血病治療の現状とその治療成績を後方視的に解析する。
方法 2007年1月～2012年12月に形質細胞性白血病と診断され、初回治療を受けた症例を対象とし、各種検査所見・臨床経過について後ろ向きに調査研究をお行う。
問い合わせ・苦情等の窓口 張替秀郎：harigae@med.tohoku.ac.jp